**他大学ポータルサイトの調査（調査中）**

角倉　立雪

＜ポータルとは何か？＞

インターネットで使われた当時はある特定のテーマに関する情報へのリンクを提供するWebサイトのことを示していたが、現在ではある特定のテーマに問わず「様々なテーマに関する情報及びサービスへの入り口を、一つの画面に集約してユーザに表示することで、生産性・利便性を高めることを目的するWebサイト」というように、より広い概念でポータルという言葉が使われている。前者は垂直型（Vertical）ポータル、後者は水平型（Horisontal）ポータルと呼ばれており、垂直型ポータルを複数束ねたものを水平型ポータルと解釈することもできる。ちなみに企業を対象とした水平型ポータルは“企業情報ポータル”、大学を対象にした水平型ポータルを“大学ポータル”と呼ばれている。

＜ポータルシステムとは何か？＞

ポータルシステムとは、組織などの様々なサービスの入り口となるサイトを指す一般的な呼称である。ただし本校ではこのようなシステムを“ポータル”と呼び鳴らしている。

＜本校のポータルサイト＞  
本校のポータルサイトでは単位取得の為の教材・教授・スケジュールの確認や試験範囲など主に学生の為の情報と本校連なる格専門学校（大阪情報専門学校など）の専門コースやイベント関連の申し込み、入学案内等の未だ入学していない一般向けの情報で構成されている。

＜使用単語＞

**・UI（ユーザーインターフェース）**

一般的にユーザー（利用者）と製品やサービスとのインターフェース（接点）すべて。

**・UX（ユーザーエクスペリエンス）**

ユーザーが製品やサービスを通じて得られる体験のことを意味する。

・インターフェース（英：interface）

もともと「接点」や「境界面」を意味する語であり、特にコンピュータシステムにおいて異なる機器やシステムを接続する部分を指す用語として用いられる表現。 人間と機械の接点となる入出力システムを指す場合もある。

使用URL：<https://pm-rasinban.com/bd-write>

金沢大学のポータルサイトの調査

金沢大学

偏差値は58～71

**・ポータルサイトの開始画面・呼称：**

認証画面にて日本語とEnglishの二つがある。呼び名はアカンサスポータル。

この大学ではポータルサイトとWebサイトの併用で運営している。

**・アカンサスポータル：**

独自の機能に加え，学内情報システム（サービスプロバイダ．以下，SP）の玄関（ポータル）の役割を担う（図 1参照）．アカンサスポータルに接続すれば，一度の認証で学内の主要な情報サービスを受けることが可能である．ポータルの認証には，本学の統合認証基盤として開発された金沢大学統合認証システム（ Kanazawa UniversitySingle Sign-On，以下，KU-SSO）を利用している 2)．この統合認証基盤には，Shibboleth3)と呼ばれるシングルサインオン（以下，SSO）を可能とする技術を利用している．

**・シングルサインオン（SSO）：**

1組のID・パスワードによる認証を1度行うだけで、複数のWebサービス・クラウドサービス・アプリケーションにログインできるようにする仕組み。

**・Shibboleth（シボレス）：**

Webのオンライン情報への個別アクセスに対して、個人情報を保護する方法で、個人情報に基づきアクセスを許可するSAMLのフェデレーション認証方式であるため、安全で便利なソフトウェアである。

アカンサスポータルの機能および 開発の経緯・思想・工程・開発方式について記述するとともに，全学ポータルシステムとして 4 年間運用してきた実績を運用状況，動作実績， 運用経験の観点から，分析・評価

アカンサスポータルは，他大学などでも再利用可能な開発思想となっており，また，システ ムの著作権は本学が保持しているため，自由に利用，カスタマイズが可能である．開発したプ ログラムについては，本学の許諾・契約の下， 他大学が自由に利用可能である．提供後は，特に承諾なく他大学が自由に改変可能だが，商用 として利用する際には，事前に本学の許諾が必要である。本学のシステム開発の特徴は，どのようなシステムを構築するか全体構想を行い，個々の機能については，その構想や仕様に沿った形で作成を進めていることである．また多様なサービスを機能単位にモジュール化して行う点にあり，必要な機能のみをプラグイン方式で利用することが可能である。すなわち，他大学にシステムの移行を行う際にも，大学の規模や要望により，機能を必要に応じて選択して利用することが可能である．現状は，現代 GＰで開発を行った機能が，石川県の各大学が加盟して運営されている「大学コンソーシアム石川」と「東京学芸大学」で稼働している。

青山学院ポータルの分析←資料１結果あるからそこから抜き出し

テーブル

自動的に生成された説明

分析情報：

新潟国際情報大学のポータルサイト

グラフィカル ユーザー インターフェイス

自動的に生成された説明

ポータルの初期画面（ログイン直後の画面）は次の 5 つのタブを持っている。すなわち、「Home」、「授業・成績」、「シラバス」、「進路・就職」、「その他」の 5 つである。各タブにカーソルを載せるとドロップダウンリストが開き、さらに別な機能にアクセスできる

　利用者の特性

– 大学生・大学院生（10 代後半～20 代半ば）の男女

– 高い情報リテラシー（情報システムの使い方の知識、スキル）をもっているとは限らな

い

– ケータイやスマホにより情報端末の使い方はある程度慣れている

– 大学内・外でポータルにアクセスする

摂南大学ポータル

カレンダー

中程度の精度で自動的に生成された説明

ポータルの初期画面（ログイン直後の画面）は次の 5 つのタブを持っている。すなわち「HOME」「講義関連」「履修・成績」「健康診断」「シラバス」「教職課程」「その他」の７つである。

以下未完　調査中

概要

偏差値がそれぞれ離れている各大学のポータルサイトの独自性の分析を行った。

先ず名古屋大学のポータルサイトの分析にて、

指針

分析は論文から要素の抽出かつ特徴とその派生

金沢大学「アカンサスポータル」を指針に沿った分析を以下に記す

分析候補一覧

「対象とする利用者」

「利用者の感想」

「五つの大学のポータルサイト対象候補（名古屋大学、創価大学、東京工業大学、大阪大学、大学）の格偏差値・独自性・課題を調べておく」

「比較による独自性の影響の違い又は疑似性の調査」

「本校との差」

「」

使用ＵＲＬ一覧（後でまとめる）

名古屋大学ポータルサイトで検索した奴

<https://scholar.google.com/scholar?hl=ja&as_sdt=0%2C5&q=%E5%90%8D%E5%8F%A4%E5%B1%8B%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%AB%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%83%88&btnG=>

使用PDF：<file:///C:/Users/ocs_2018021/Downloads/IPSJ-DSM07046001.pdf>

青山学院大学ポータルサイトのURL候補

<https://scholar.google.com/scholar?hl=ja&as_sdt=0%2C5&q=%E9%9D%92%E5%B1%B1%E5%AD%A6%E9%99%A2%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%AB%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%83%88&btnG=>

PDF<https://www.jasso.go.jp/gakusei/archive/dtog/__icsFiles/afieldfile/2015/11/17/daigaku525_13.pdf>

はこだて未来大の調査を少し利用してみるかも

使用予定URL一覧

<https://scholar.google.com/scholar?hl=ja&as_sdt=0%2C5&q=%E5%85%AC%E7%AB%8B%E3%81%AF%E3%81%93%E3%81%A0%E3%81%A6%E6%9C%AA%E6%9D%A5%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%AB%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%83%88&btnG=>

<http://lib-repos.fun.ac.jp/dspace/bitstream/10445/4792/2/okuno_2009_05_symposium2009_ShinSarudate.pdf>

<https://acanthus.cis.kanazawa-u.ac.jp/>

<https://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/>

<file:///C:/Users/ocs_2018021/Downloads/IMC-PR-TAKATA-Y-23.pdf>